

## 令和3年度事業報告（2021年度）

自. 令和3年4月1日  
至. 令和4年3月31日

### [教育理念]

学生一人ひとりを大切にし、愛情を持ってきめ細やかな指導で専門知識、技能の習得及び人間性豊かな人材を育成する。

### [基本方針]

- 1) 社会の公器として国の発展に貢献する人材育成を目指す。
- 2) 健全な資産のもと堅実で安定的な学園経営を目指す。
- 3) 時代の変化を読み、時代のニーズに対応した教育を行う。

### [令和3年度基本計画と具体的内容]

#### 1. 教務部

##### 1) 基本計画

ICT教育の推進（※1）

（※1：information and Communication Technology：パソコン、タブレット端末、インターネットなどの情報通信技術を活用した教育手法）

##### 2) 具体的内容

###### (1) 学生指導

① 新入学時、進級時に指導の徹底。

（学生指導要項、連絡の必要性、遅刻・欠席後の対応、清掃、片付けの必要性など細かい指導の強化）

（結果報告）

新入生の退学状況・・・全体退学率9.6%

FC1 16名中、退学1名 理由：進路変更 退学率6% （昨年21人中 4名退学 19%）

FB1 13名中、退学1名 理由：進路変更 退学率8% （昨年8人中 1名退学 13%）

JB1 23名中、退学3名 理由：帰国など 退学率13% （昨年35名中 5名退学 14%）

###### (2) カリキュラムの充実

DX（デジタルトランスフォーメーション）化（※3）を見据えた、カリキュラムの推進。

（※3：DX：企業のデジタル技術による業務やビジネスの変革）

IT能力を向上し、就職に役立ち且つ、学生のニーズの高いカリキュラムへ。

###### (3) ファッションビジネス科

ソーシャルメディアに対応する新規授業を導入し、情報発信力、分析力を身に着ける。

① 1年次後期より新たにグラフィックワークを導入。画像編集ソフト「Photoshop」技術を習得しプレゼンテーション資料の完成度を高める。

（結果報告）

2年次の選択科目でビジネス科もグラフィックワークを選択できるようになった。

② 1年次後期よりキャリアデザインの授業を導入し、就職活動に向けた動機付けを早期に行う。

（結果報告）

春休み中に就職活動を行うなど、早い段階での動き出しが見られた。

(4) ファッションクリエイト科

- ① 1年次後期より、新たにコンピュータワークの授業を導入し、表計算ソフト「Excel」、プレゼンテーションソフト「PowerPoint」の習得を目指す。

(結果報告)

PowerPointの扱いが出来るようになり、プレゼン方法に幅が出るようになった。

- ② 1年次後期にキャリアデザインの授業をスポット的に導入することで、就職活動に向けた動機付けを早期に行う。

(結果報告)

4月からだった就職活動の準備を、春休みに始める学生が増えてきている。

(5) デジタル専門課程、国際情報ビジネス科

ITベンチャー企業のLance Digital Strategy社及びヒューマンテクノロジーシステムグループと連携して実践的なプログラミング、ECサイトの構築運用ができるIT技術者を育成する。

(6) 選択科目

選択制授業の内容充実のため、VMD内にSNSを利用した情報発信に関する内容を加え、即戦力化を目指す。

(結果報告)

インスタグラム担当を求める企業に、好印象を与えることが出来始めた。

(7) 検定対策

必須検定を受験しない学生に対する規則を作り、前向きに勉強する動機付けをし、合格率の向上を目指す方を継続する。

(結果報告)

検定の合格率は、良くなったものより悪くなったものが増えてしまった。

(毎日登校出来ない遅刻の多い学生が多く、勉強時間が減少し不合格者が増えた。

本人の意欲、家族の協力が無い場合、合格は難しい。1年次指導を徹底していきたい。)

**就職状況** . . . **就職率** 本科 72%、国際 71%

◆技術科 3名/5名 60%内定

サンプリーツ(株)：縫製企画、(株)イノベーションファクトリー：仕上げ作業・グレード、三永(株)：販売(辞退して派遣登録へ)、他2名未定 アルバイト希望

◆FC2 就職希望者就職率 8名/11名 73%内定 (内部進学 5名/16名 31%)

(株)センチュリーテクノコア：パタンナー、(株)ハクタカ：企画営業、光和衣料(株)：縫製、(株)ビック・ママ：縫製、今井スタイル(株)：生産管理、(株)ストライプインターナショナル：販売、メガネサロントミナガ：販売  
他3名未定(体調不良2名、他校へ進学かプログラマー1名)

◆FB2 5名/8名 63%内定

(株)ステップス：販売、(株)オッジインターナショナル：販売、(株)ブルックスブラザーズジャパン：販売、三永(株)：販売、ピアンカグループ：ネイル  
他3名未定 活動継続

◆IT2 就職希望者就職率24名/30名(6名は進学、帰国、特定活動)

内定取得者…17名/24名(内定率71%) 申請就労資格取得…6名(取得率35%)

くら寿司(株)、(株)ハンズアウトドアリゾート、田口金属(株)、(有)ソフトスタジオ、  
(株)リヴァリュ、(株)0ライフ、(株)喜和スタッフ、コーメイ商事(株)、(株)松屋フーズ、  
マルハニチロ(株)、(株)セイビホテルサービス、マルレ(株)、(有)やまきん、  
エスケーエム(株)、(株)伸和、(株)ゆで太郎システム、(株)クラウドビジネスソリューション他  
特定活動申請(ミャンマー特例)2名、帰国希望2名、進学2名

## 2. 企画部

### 1) 基本計画

#### (1) ファッション専門課程の学生募集

- ① 労務提供型(生徒対面型のガイダンス)の広報活動から脱却
- ② 広報活動もICT化(※2)を推し進め、地方も含め今までアプローチしきれなかった高校生にも広く桜丘のPR活動ができる仕組みを構築する。  
(※2:情報伝達技術:ネットワーク通信技術を活用して、人と人、人と物をつなぎコミュニケーションをとる)
- ③ オープンキャンパスは生徒の利便性とコロナ対策を第一優先と考え、同時刻一斉集合型から自由な時間に来校可能な個別対応型を拡充する。

上記①②③については下記2)具体的内容を参照

#### (2) デジタル専門課程・国際情報ビジネス科の学生募集(令和3年1月25日認可)

- ① コロナの影響で2022年3月卒業の留学人数が大幅に減少することがほぼ確実となっている。首都圏300校以外に地方の日本語学校にアプローチをかける。

(結果報告)

茨城・栃木・群馬の日本語学校を新たにリストに盛り込み、371校に募集要項を送付した。

- ② 実績校に対して優秀な留学生を優先的に送り込んでいただけるような制度(指定校推薦など)を今期中に検討する。

(結果報告)

過去に入学実績のある学校を中心に51校選出し指定校とした。特典は選考料全額免除、入学金半額(5万円)免除とした。

また、友人紹介制度を設け、紹介を受けた学生が出願すれば紹介者に報酬5万円を支払うこと

### 2) 具体的内容

#### (1) 2022年度学生募集目標

ファッション専門課程…35名(前期29名)

(結果報告)

28名(FC14名、FB14名)

デジタル専門課程…30名(前期22名)

(結果報告)

8名

#### (2) ファッション専門課程の具体的施策

- ① 年間200回程度の生徒対面型のガイダンス参加を縮小し、広報費用2百万円をICT化促進策に振替。

(結果報告)

生徒対面型ガイダンスを主催するライセンスアカデミーとの取引を休止し、そのリソースを動画制作費用・リスティング広告配信強化費用に振り向けた。

(2021年度生徒対面型ガイダンス実績151回)

## ② Instagramの活用

ICT化促進の一環として、Instagramマーケティングを行う。

Instagram活用コンサルティングに依頼し、戦略的な運用を行い、そのノウハウを獲得する。

(結果報告)

2週間に1回のペースで雨宮氏（コンサルタント）とのMTGを実施し、投稿内容の充実化を図るとともに、フォロワー数増に向けた運用を実施した。

2021年4月2日に首都圏の服飾学校（無認可校含む）21校中、当校はフォロワー数が382人で9位だった。

2022年3月22日にはフォロワー数が1,924名で5位となった。（+1,542 伸長率504%）

直接的に学生募集に寄与しているという実感はまだないが、来校した高校生との会話の中で、当校のInstagramを楽しみに見ているという発言が散見されるようになってきた。

## ③ 動画での情報発信

Webマーケティングのコンテンツとして最も効果があるとされているPR動画の制作を行う。

動画配信により短時間でより印象的なコンテンツで、文字情報より高い宣伝効果をねらう。

(結果報告)

動画をホームページのTOP画面に配置して、より多くのユーザーの目に触れるようにした。

動画をYouTubeの広告に出稿し、4月～9月まで約158万回表示させ、約6,200回クリックされ費用が47万円かかったが、そこからの直接的な成果（資料請求・OC予約）は1件だった。十分な成果が上げられなかった原因として服飾専門学校進学希望者というニッチなターゲットに対してYouTubeのようなマス向けの媒体がマッチしなかったと推測している。

## ④ リスティング、リマーケティングの強化

Instagram広告も実施し、自校ホームページ、スマホページに誘導し、来校促進を図る。

(結果報告)

動画をInstagramの広告に出向し、4月～9月まで約247万回表示させ、約4,800回クリックされ費用が30万円かかったが、そこからの直接的な成果（資料請求・OC予約）は0件だった。十分な成果が上げられなかった原因としてYouTube広告同様、服飾専門学校進学希望者というニッチなターゲットに対してInstagramのようなマス向けの媒体がマッチしなかったと推測している。

## ⑤ オープンキャンパスの見直し

同時刻一斉集合型イベント（体験実習、学校説明会）を年間40回弱実施し、1回あたり平均6.7名の教職員が対応に当たっていた。同時刻一斉集合型イベントを21回に絞り込み、そこから生まれる人的リソースを来校時間自由の『個別学校説明&見学会』に向ける。

(結果報告)

同時一斉集合型イベント『体験実習』を19回、来校時間自由の『個別学校説明&見学会』を49回、計68回のオープンキャンパスを実施した。（2020年度はスペシャル見学会込みで72回実施）

来校者数は全学年延べ人数で120名（昨年86名、前年比140%）、3年生のユニーク数で74名（昨年52名、前年比142%）という結果だった。

因みにコロナ前の2019年度の3年生のユニーク数は89名だったので、来校状況は回復しつつもいまだにコロナの影響を受けていると言える。

### 3. 事務部

#### 1) 基本計画

- (1) 中長期的視野での経営の実践。
- (2) 有価証券の評価方法の変更。

#### 2) 具体的内容

- (1) 中長期計画の策定

##### ① 収支予算案（5年）

中長期的な収支予算案を策定することにより、学生数、経費などを具体的に数値化し、課題を明確化することで早期に対策を立てる。

(結果報告)

5ヶ年収支予算案作成し、検証。

##### ② 中長期資金繰り表（5年）

中長期収支予算表に連動する資金繰り表の策定。学生数の変動、飯田橋中央地区再開発に伴う移転費用など学納金だけでは賅いきれない年度も発生する。資金需要に対応する内部留保は中長期的な資産を資金繰り表の策定により予測する。

(結果報告)

5ヶ年資金繰り表作成し、検証。

- (2) 売買目的の投資有価証券低価法の評価率変更

従来売買目的の投資有価証券が取得価格から著しく低くなった場合に時価評価する評価率を7割としていたが学校法人会計の有価証券の評価等についての指針に則し、7割から5割に変更する。但し、決算に与える影響を考え、令和3年度は6割、令和4年度5割と段階を経て変更する。

(結果報告)

令和3年決算、評価率6割にて評価損計上。

### 4. 学園本部

#### 1) 基本計画

- (1) 5か年計画で資産の健全化を目指す。
- (2) 第1分野（工業）の教育の内容の成熟化を実現する。
- (3) 退職金制度の導入

#### 2) 具体的内容

- (1) 資産の健全化計画

令和2年度期末保有有価証券含み損1.2億円（見通し）の健全化を図る。

- ① 令和4年度以降の決算に備え、外国株を中心とする成長分野の投資信託の購入やGAFAMを中心とするグーグル、アップル、マイクロソフト、アマゾン株に中長期に投資を行う。

(結果報告) 投資米国株

\*ウォルト・ディズニー（サービス）・・・300株 600万円

\*ビザ（情報技術）・・・220株 600万円

\*インテュイティブ・サージカル（手術ロボット）・・・150株 570万円

\*エヌビディア（半導体）・・・300株 1,070万円

\*セールスフォース・ドットコム（ソフトウェア）・・・150株 500万円

\*マイクロソフト（ソフトウェア）・・・300株 1,090万円

\*アルファベット（インターネット広告）・・・16株 500万円

総額 4,930万円

- ② ターゲットバイイング取引（デリバティブ取引）の継続。  
含み損を抱えた株式及び投資信託合計約8千万円を担保にターゲットバイイング取引を継続  
S&P500株価指数及び日経225株価指数の有価証券店頭指数デリバティブ取引に7千万円。  
アップル及びマイクロソフトの株式デリバティブ取引に800,000米ドル。  
(契約時為替レート1米ドルを104円換算で、8千3百20万円)  
3年間で約1千5百万円の相当の金利を受け取る。

(結果報告) 受取金利

\*日経平均株価指数・S&P500 株価指数・・・300 万円

\*アップル&マイクロソフト (途中アマゾンへ変更)・・・300 万円

- (2) 第1分野（工業）の教育の内容の成熟化

新たに設置した第1分野（工業）デジタル専門課程のカリキュラムの内容を実践で検証し、現状のニーズに併せて変更を加える。

(結果報告) 検定合格状況

\*ネットショップ実務士補検定3名受験し、3名全員合格。

IT関係就職状況

\*IT企業に4名内定。

(有)ソフトスタジオ・・・2名

(株)リヴァリュ・・・1名

(株)クラウドビジネスソリューション・・・1名

- (3) 退職金制度の導入

- ① 令和3年4月1日より一般教職員の福祉の増進と雇用の安定化を図るため退職金制度を導入。  
桜丘学園独自の退職金規定と中小企業退職金共済制度とのハイブリット型。
- ② 理事退職金制度も一般教職員の退職金制度を準用。理事も中小企業退職金共済制度へも加入する。  
但し、理事長は中小企業退職金制度へ加入できない。

(結果報告)

退職金制度を規定し、中小企業退職金共済制度へも加入、運用を開始した。

以上